

杉並区議会第3回定例会を終えて（談話）

2022年10月19日

日本共産党杉並区議団

幹事長 富田 たく

杉並区議会第3回定例会は岸本区政誕生後初の議会でした。それだけに、岸本区長に託された区民の声が尊重され、“くらしや福祉が大切にされる区政”という区民の願いがどう実現されるかが注目されました。

1. 区民の願い生きる区政へ、はじめの一步だが歴史的一步

岸本区長は、所信表明においても、質問への答弁においても、公約の実現を表明。区民からは「うれしい、区政が変わった」などの声があがるなど、新たな区政への前進が開始されました。これはまだはじめの一步ですが、歴史的な一步です。

区民のくらしに係る施策では、補正予算で学校給食費の4月に遡った値下げを提案（可決されました）、物価対策でも「区民生活に目を凝らし苦境に立つ区民に寄り添う」「必要な対応をはかっていく」と表明しました。前・田中区政が背を向けてきた家賃助成や補聴器購入費助成の実施についても表明しました。

6月の区長選挙の争点になった児童館・ゆうゆう館を廃止する区立再編整備計画については、住民意見を聴取し検証すると見直しを表明。前区政の強引な道路計画についても「多くの区民と課題を共有し対話を通じて議論する」と表明しました。

区政運営では、「隠し事の無い透明な区政」を強調し、「区政情報は区民のもの、原則公開を徹底する」と明言。「区民参加型予算」の早期導入も表明しました。

2. 積極提案で区政の前進を推進した共産党区議団

日本共産党区議団は、岸本区政が区民の期待・願いにこたえ前進するよう、本会議や決算特別委員会などで積極的な提案に努力しました。

物価対策では、区が徴収する国民健康保険料などの負担抑制を提案、区長は「抑制を検討していかなければ」と表明。前述した家賃助成や補聴器購入費補助の実施も、党区議団の質問に区長が答弁したものでした。

また、施設再編問題では児童生徒や関係者を含めた検討会を実施することや、全国で都市計画道路の見直しが行われている事を紹介し杉並区でも検証することを求め、区長は前向きに答弁しました。

さらに、党区議団は気候危機への対応、公共交通不便地域の解消対策、住宅対策、ジェンダー平等の実現、区におけるハラスメント対策などを一般質問でとりあげ、どの問題でも区長、理事者から前向きの答弁がありました。

決算特別委員会でも、高齢者支援や保育所運営費使途の適正化、近隣区より高い施設使用料、過去の情報開示の実態、前区長の群馬県でのゴルフ問題をはじめ様々な問題を取りあげ、どの問題でも前向きな答弁をひきだしました。

3. 見過ごせない下劣な区長攻撃に毅然と対応

第3回定例会では、自民党少数派の一部議員（前・田中区長支持議員）や公明党議員から、区長や日本共産党にたいする下劣な攻撃が行われました。

その一つは、岸本区長が公約でかかげた家賃助成の実施は無理と一方的にきめつけ、区民をだました「詐欺じみた」行為と攻撃したことです。区長も担当者も家賃助成は実施すると答弁しており、公約違反をでっちあげようとする卑劣な行為です。

二つ目は、同じ自民党議員による、区長が町会入会の要請に「引っ越しするから入らない」と断わったと紹介し区長になぜ断ったのか、との質問です。区長はその場で「町会自治会の方が訪問した事実はありません」と答弁。当該の自治会長も、わが党議員の問い合わせに驚き、そうした事実は「知らない」との回答でした。結果的に自民党議員は議会で「認識不足があった」「区長及び町会の皆さんにお詫びをする」と謝罪しました。

三つ目は、公明党議員による「共産党ハイエナ」攻撃です。公明党議員は、岸本区長（就任前）が参議院選挙で我が党の候補を応援したことを問題視し、共産党は政治を動かしたことはなく、成果を横取りするハイエナのようだ、と攻撃しました。党区議団は過去の事例を挙げて「公明党発言」が事実と異なること示し、公明党議員の発言が議会の品位を貶める行為であること指摘して厳しく批判しました。また、議長にたいし発言の取り消しを求める申し入れも行いました。

このような卑劣な攻撃は、区民の審判に背を向け、岸本区政の前進を妨害しようとする意図のもとに行われたことは明らかです。

4. 区民の区政前進へ、区民と力あわせ全力を尽くします

日本共産党区議団は、区民と力をあわせ、区民の声が大切にされ、区民福祉の増進という地方自治の原則が真に花開く区政実現のために全力を尽くす決意です。今後もさまざまな妨害も予想されますが、区民に依拠し、区民と力をあわせるなら、そうした策動を打破して前進を開くことはできると確信します。

区政前進のためにも、来年の区議会議員選挙では党区議団を現状の6名から7名に前進させる決意です。引き続き、皆様の厳しいご指導と温かいご支援をお寄せください。

以上